

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">非常警報設備試験結果報告書</p> <p style="margin: 5px 0;">試験実施日                      年                      月                      日</p> <p style="margin: 5px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 5px 0;">住 所</p> <p style="margin: 5px 0;">氏 名</p>									
用 途	(    ) 項	収容人員	名						
延べ面積	m <sup>2</sup>	階 数	地上	階	地階	階	階	階	階
非常ベル・自動式サイレン	項目	設置台数	型 式			定 格 電 圧			
	機器					AC (V)		DC (V)	
	操作部								
	起動装置								
	表示灯								
	音響装置								
	複合装置								
一体型									
放送設備	増幅器	型式			定 格 電 圧		定 格 出 力		
					AC	V	W		
					DC	V			
	操作部	放 送 区 分			回 線 数				
		一斉                      階別等選択可能			/				
スピーカー	配線方式	型 式	スピーカーの種類		音 圧		施 設 方 式		
	2線式	ホーン型 個	L級	個	L級	dB	壁掛型	個	
	3線式	コーン型 個	M級	個	M級	dB	埋込型	個	
		その他 個	S級	個	S級	dB	その他	個	
起動装置（自動火災報知設備を除く。）		押しボタン                      非常電話 その他                                      (                      個)							
試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容						結果
外 観 試 験	増幅器・ 操作部・ 遠隔操作 器	設 置 場 所							
		周囲の状況・操作性	————						
		設 置 状 況	————						
		構 造 ・ 性 能	————						
		操 作 部	床面からの高さ						m
	予 備 品 等	————							

試験項目		種別・容量等の内容						結果					
外 観 試 験	電源	常用電源		V									
		非常電源の種別		非常電源専用受電設備・蓄電池設備									
	起動装置・ 非常電話	設置場所等		——									
		構造・性能		——									
		非常電話収納箱		——									
	表示灯・ 標識板	設置場所等		——									
構造		——											
ベル・ サイレン・ スピーカー	設置場所等		——										
	構造		——										
機 能 試 験	増幅器・遠隔 操作器・操作 部及び複合装 置	階 (系統)								——			
		回路選択試験											
		起動装置 試験	非常ベル・自 動式サイレン										
			放送設備										
			非常電話										
		音響装置 試験 (dB)	鳴動方式試験										
			作 動 試 験	スピーカー	ベル・ サイレン								
					L級								
					M級								
			S級										
		回路短絡試験											
		非常電源 試験	電源の自動切替機能		——								
			端子電圧・容量		V AH								
一般放送停止試験													
備 考													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。